

施工
注意

黄 一般のビニル壁紙に比べ、
施工上の注意が多く必要な商品です。

施工
注意

赤 一般のビニル壁紙に比べ、施工上の注意が特に多く必要な商品です。
使用環境など事前に関係者様と協議してください。

施工
注意

7 高光沢商品

- ▶ 特に下地が出やすい商品
- ▶ ダウンライト・間接照明下は注意が必要 (P.204参照)

- 意匠表現上壁紙表面の光沢が高いため、丹念にパテ処理を行い、特に下地を平滑に仕上げてください。
- 糊の塗布量は140～160g/m²を均一に塗布してください。
- 糊の付けだめを避け、オープンタイムは15～30分以内を目安にしてください。また、オープンタイムは温度や湿度に左右されやすいため、現場環境に合わせ調整してください。
- 糊付け後は120分以内に張付けてください。
- 糊が柔らかいうちに必ずプラスチック製のハケ(スムーサー等)もしくはローラーを用いて、糊だまりが残らないようにしてください。糊が固くなると取れなくなるため注意が必要です。
- 施工の際は必ず本設照明と同等の環境下で確認してください。

施工
注意

8 高光沢商品・裏打ち紙特性

- ▶ 特に下地が出やすい商品
- ▶ 糊だまりに特に注意が必要
- ▶ ダウンライト・間接照明下は注意が必要 (P.204参照)

- 意匠表現上壁紙表面の光沢が高いため、丹念にパテ処理を行い、特に下地を平滑に仕上げてください。
- 糊の塗布量は140g/m²を目安に均一に塗布してください。
- 裏打ち紙の特性上、糊の水分の乾燥が早いいため、付けだめはしないでください。
- 糊の付けだめを避け、オープンタイムは15～30分以内を目安にしてください。また、オープンタイムは温度や湿度に左右されやすいため、現場環境に合わせ調整してください。
- 糊付け後は60分以内に張付けてください。
- 糊が柔らかいうちに必ずプラスチック製のハケ(スムーサー等)もしくはローラーを用いて、糊だまりが残らないようにしてください。糊が固くなると取れなくなるため注意が必要です。
- 施工の際は必ず本設照明と同等の環境下で確認してください。

施工
注意

9 高光沢商品・表面強化

- ▶ 特に下地が出やすい商品
- ▶ 糊だまりに特に注意が必要
- ▶ ダウンライト・間接照明下は注意が必要 (P.204参照)
- ▶ カールしやすい商品

- 意匠表現上壁紙表面の光沢が高いため、丹念にパテ処理を行い、特に下地を平滑に仕上げてください。
- 糊の塗布量は140g/m²を目安に均一に塗布してください。
- フクレや浮き、ハガレを防止するため、出隅入隅部に捨て糊を行ってください。
- 材料のコシが強くカールしやすいため、エチレン酢ビ系のボンドを混入した糊を必ず使用してください。
- 糊の付けだめを避け、オープンタイムは15～30分以内を目安にしてください。また、オープンタイムは温度や湿度に左右されやすいため、現場環境に合わせ調整してください。
- 糊付け後は120分以内に張付けてください。
- 糊が柔らかいうちに必ずプラスチック製のハケ(スムーサー等)もしくはローラーを用いて、糊だまりが残らないようにしてください。糊が固くなると取れなくなるため注意が必要です。
- 施工の際は必ず本設照明と同等の環境下で確認してください。

施工
注意

10 薄手フラット商品

- ▶ 特に下地が出やすい商品
- ▶ ダウンライト・間接照明下は注意が必要 (P.204参照)

- 丹念にパテ処理を行い、特に下地を平滑に仕上げてください。
- 糊の塗布量は140～160g/m²を均一に塗布してください。
- 糊の付けだめを避け、オープンタイムは15～30分以内を目安にしてください。また、オープンタイムは温度や湿度に左右されやすいため、現場環境に合わせ調整してください。
- 糊付け後は120分以内に張付けてください。
- 糊が柔らかいうちに必ずプラスチック製のハケ(スムーサー等)もしくはローラーを用いて、糊だまりが残らないようにしてください。糊が固くなると取れなくなるため注意が必要です。
- 施工の際は必ず本設照明と同等の環境下で確認してください。

施工
注意

11 薄手フラット・柄特性商品

- ▶ 特に下地が出やすい商品
- ▶ ダウンライト・間接照明下は注意が必要 (P.204参照)
- ▶ 柄特性によりジョイントが目立ちやすい

- 丹念にパテ処理を行い、特に下地を平滑に仕上げてください。
- 糊の塗布量は140～160g/m²を均一に塗布してください。
- 糊の付けだめを避け、オープンタイムは15～30分以内を目安にしてください。また、オープンタイムは温度や湿度に左右されやすいため、現場環境に合わせ調整してください。
- 糊付け後は120分以内に張付けてください。
- 糊が柔らかいうちに必ずプラスチック製のハケ(スムーサー等)もしくはローラーを用いて、糊だまりが残らないようにしてください。糊が固くなると取れなくなるため注意が必要です。
- 施工の際は必ず本設照明と同等の環境下で確認してください。
- 柄の特性上(ヨコ柄) ジョイント部が目立つことがあります。あらかじめご了承ください。